

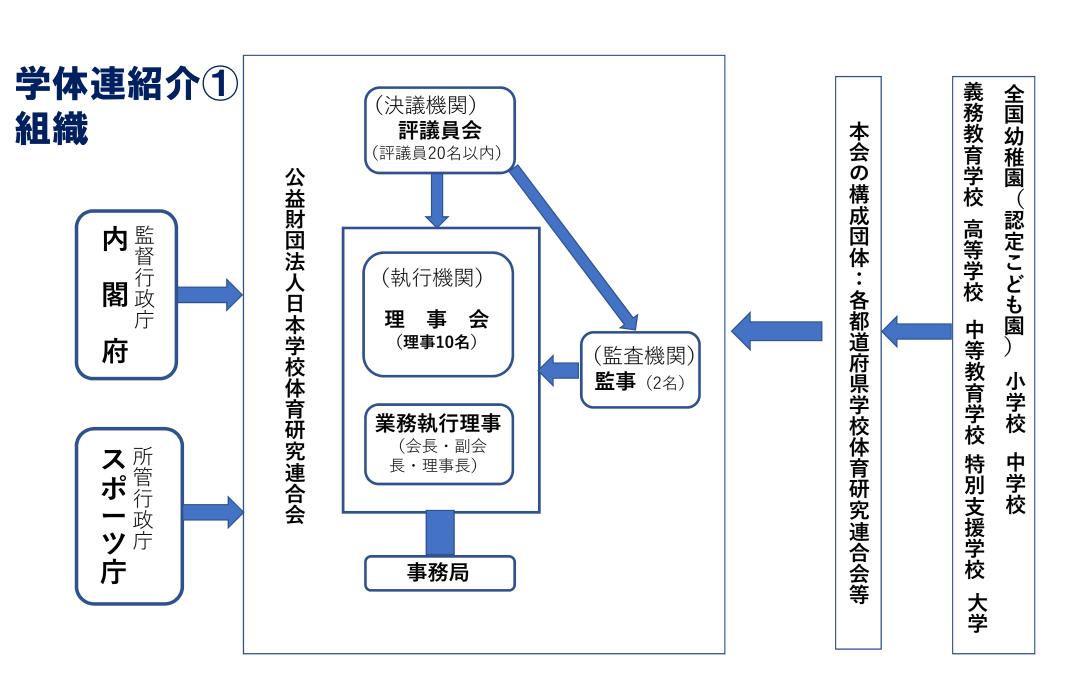
スポーツ審議会

スポーツ基本計画部会における関係団体ヒアリング

2021年5月24日(月) Jグループ15:15~15:57

(公財)日本学校体育研究連合会

理事長 細越淳二



学体連紹介② 主たる4つの事業

全国学校体育研究大会の開催

令和3年度 愛媛大会 (第60回大会)

研究開発事業

学習指導要領の趣旨・内容 を踏まえた指導方法の研究・ 開発、JASPE足育の推進

公報事業

会報、全国大会研究紀要・研究 報告書、研究資料集、ホーム ページ、メールマガジン 体育授業の 実践的研究

学校体育指導者の資質の向上

表彰事業

全国学校体育研究

最優秀校(文部科学大臣賞)

全国学校体育研究優良校

全国学校体育研究功労者 体育授業優秀教員

講習会事業

実技指導者講習会 幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特 別支援学校

長期研修生等合同研究発表会

法人賛助会員(24社) 個人賛助会員(R2年52名) 大会協賛企業

47都道府県学体連分担金

個人表彰

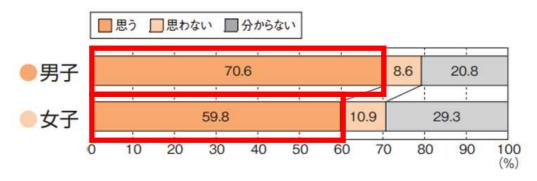
体育科・保健体育科の現状分析と課題①

- ○体育・保健の「見方・考え方」を生かした授業実践、「主体的・対話的で深い学び」を通した資質・能力の育成、指導と評価の一体化など、新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業への積極的な情報発信・周知の必要性
- ○男女共習授業普及に向けた情報発信の必要性(中学・高等学校)
- ○新型コロナウィルス感染症をはじめとする, 感染症等に配慮した安全・安心な体育授業に向けた具体的な取組に関する情報発信の必要性
- ○GIGAスクール構想等に基づく、より良質な体育・保健体育授業のデジタル化促進に関する具体的実践例に関する情報発信の必要性
- ○各種教具の使用や武道等の運動中の重大事故を未然に防止するための, より一層の情報共有と研修体制をより一層充実させることの必要性
- ○若手教員や体育指導に苦手意識を持つ教員を対象とした指導力向上のための研修体制等をより一層充実させることの必要性

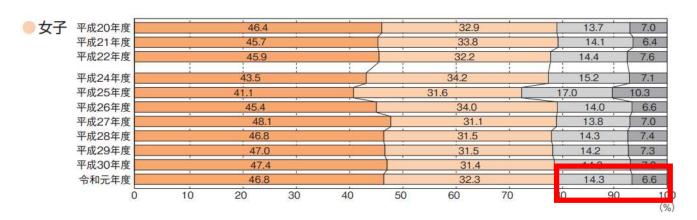
体育科・保健体育科の現状分析と課題②

~令和元年度 体力・運動能力. 運動習慣等調査結果報告書より~

【中学校】中学校を卒業した後、自主的に運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツを時間を持ちたいと思いますか



【中学校・女子】運動やスポーツの好き嫌い



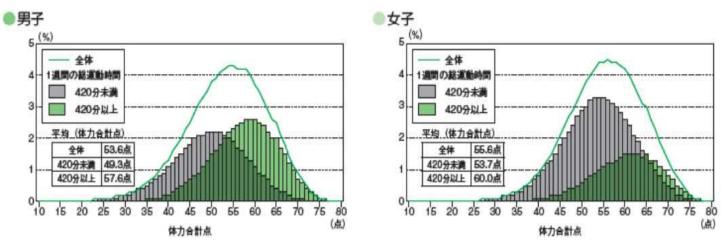
○自主的に運動する時間を持ち たいと「思う」と回答した生徒の 割合

男子 70.6% 女子 59.8% 男女 65.2%

○運動・スポーツの好き嫌いで 「嫌い」「やや嫌い」と回答した 生徒の割合

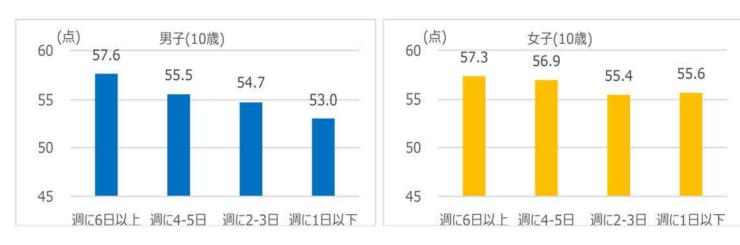
> やや嫌い 14.3% 嫌い 6.6% 合計 20.9%

第3期スポーツ基本計画への期待と要望①



1)児童・生徒の運動の 習慣化を促進させる環境 整備と指導者養成, 関 係機関の積極的連携





2)幼児期からの運動習 慣確立に向けた環境整 備と指導者養成

図2 小学校入学前の外遊びの実施状況別に見た現在の運動・スポーツ実施状況(10歳) (スポーツ庁、2021,p.21)

第3期スポーツ基本計画への期待と要望②

表1 保健体育科の発達の段階を踏まえた指導の段階

第1期 小学校1-4学年	第2期 小学校5-中学校2学年	第3期 中学校第3学年-高校卒業年次
各種の運動の基礎を培う時期	多くの領域の学習を経験する時期	卒業後も運動やスポーツに多様な形 で関わることができるようにする時 期

表2 小学校における教科担任制実施状況 (平成30年度計画)(文部科学省)

学年	比率
第一学年	6.1%
第二学年	7.4%
第三学年	7.7%
第四学年	8.4%
第五学年	9.9%
第六学年	10.5%

1)小学校における体育専科教員の効果的配置

2)幼稚園~小学校中学年までの指導力量を備えた教員養成体制の検討・構築

3)小学校体育の教科書の導入







学校の働き方改革を踏まえた運動部活動の改革に際して

- 1)運動部活動改革に伴う保健体育科教員の負担について
- □地域運動部活動指導人材の確保と保健体育科教員業務 負担への配慮の必要性
- 2)運動部活動改革に伴う生徒の財政的負担軽減について
- ☞受益者負担の考え方による地域運動部活動に対する公的 援助の必要性
- 3)運動部活動改革に伴う生徒の運動機会とスポーツ権の保障について
- 『生徒のスポーツ権を保障し、運動機会が拡充する改革へ